

# 香川大学教育学部における 日常の教職支援の活用に関する調査

宮前 義和 ・ 植田 和也 ・ 七條 正典 ・ 毛利 猛 ・ 池西 郁広  
(附属教育実践総合センター) (附属教育実践総合センター) (附属教育実践総合センター) (学校教育) (学校教育)

谷本 里都子 ・ 高木 愛 ・ 宮前 淳子 ・ 山本 木ノ実\*  
(学校教育) (学校教育) (学校教育) (香川県教育センター)

760-8522 高松市幸町1-1 香川大学教育学部

\*760-0004 高松市西宝町2-4-18 香川県教育センター

## Investigation about Support for Students who want to become a Teacher in Faculty of Education, Kagawa University

Yoshikazu Miyamae, Kazuya Ueta, Masanori Shichijo, Takeshi Mouri,  
Ikuhiro Ikenishi, Ritsuko Tanimoto, Megumu Takagi, Junko Miyamae  
and Konomi Yamamoto

*Faculty of Education, Kagawa University, 1-1 Saiwai-cho, Takamatsu 760-8522*

*\*Kagawa Prefectural Education Center, 2-4-18 Saihou-cho, Takamatsu 760-0004*

**要 旨** 教職関連科目の提供、教職関連諸機関(教室)の整備といった日常の教職支援の活用について、教職実践演習受講者に調査を行った。学校教育教員養成課程学生は日常の教職支援を比較的多く活用していた。特に、教員採用試験合格者は積極的に活用していた。しかし、教育学部人間発達環境課程学生や教育学部以外の学部学生では相対的に活用は少なく、幼稚園教諭・保育士、養護教諭を志望する学生も十分には活用していなかった。

**キーワード** 教員養成 教職支援 活用 調査 大学生

### 問題と目的

中央教育審議会(2012)の「教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について(答申)」において「学部における教員養成の充実」が求められている。具体的には、「教員養成カリキュラムの改善」、「組織体制」の整備、「教職課程の質保証」があげられている。

例えば、本学部附属教育実践総合センター(以下、実践センター)では、2009年度、2010年度には「教育実習を中心とした学部と附属学校園との連携による支援の在り方に関する研究プロジェクト」(2012)が行われ、2011年度、2012年度には「教職実践演習プログラムの開発と実施に関する研究プロジェクト」(2014)が実施された。現在は、1年次の教職概論から4年次の教職実践演習にいたる実地教育の内容や

指導体制の再点検、改善に関する研究プロジェクトが進行中である。

カリキュラムの改善等による教員養成の充実が図られる一方で、教育実習における学生のメンタルヘルスに関する組織的な支援が行われている（矢嶋，2013a；矢嶋，2013b；矢嶋，2010）。他にも、各大学は、相談室等設けて教員を志望する学生への支援（以下、教職支援）を実施している。例えば、信州大学の「教職相談室」（保高，2009）、岡山大学の「教職相談室」（小川・松原，2012；小川・松原，2011；松原・小川，2010；松原・山脇，2009）、関西学院大学の「学生相談室」（高松，2001）、大阪樟蔭女子大学の「実習指導室」（阿部，2010）の実践報告がなされている。

各大学の相談室等では、矢嶋（2013a）に見られるような教育実習における支援以外にも、教員採用試験に関する指導・助言も行われている。本学部においても、学生支援専門委員会が中心になって、実践センターとの連携のもと教職支援を充実させてきた。本学部の教職支援の一部は、植田・大西・池西・谷本（2014）に紹介されており、各大学の相談室等と同様に、教員採用試験に関する面接練習、進路や受験校種の相談等を行っている。

カリキュラムの充実等も含めた本学部の取組の成果は、例えば、教員就職率（正規採用＋臨時的任用／卒業者数）が平成23年は57.6％、平成24年は58.5％、平成25年は66.4％というように年を追うごとに向上し、平成25年には全国平均を上回ったことに表れている（文部科学省，2014；文部科学省，2013）。

中央教育審議会（2012）の答申には「受講者による教職課程担当教員への授業評価等を行い、評価結果を教職課程の質向上へ反映するなどの取組を推進すべきである」と記されており、教職支援を充実させるためにも、学生の声に耳を傾けることは重要であろう。

そこで、本研究では、教職支援に関する調査を行い、教職支援をさらに充実させることにつながる資料を得ることを目的とする。なお、本稿では、相談室等における個別の教職支援では

なく、教職関連科目の提供といった日常の教職支援を学生がいかに関活用しているかに関して検討を行う。

## 方法

### 1. 研究協力者

研究協力者は、教育学部学校教育教員養成課程（以下、教員養成課程）、教育学部人間発達環境課程（以下、人発環境課程）、教育学部以外の学部（以下、他学部）のいずれかに所属する大学生159名（男性51名、女性108名）で、平均年齢は21.9歳（SD＝0.7）であった。研究協力者の性別、所属はTable 1に示した。

### 2. 手続き

2014年10月、4年次生を対象とした授業「教職実践演習」の前半終了時に調査を実施した。

調査は無記名とし、回答は数値化して統計的に処理されるため個人は特定されないこと、研究及び教育活動に結果は生かされることを口頭及び書面で伝えた上で、協力を依頼した。

### 3. 調査項目

研究協力者の基本的属性に関する項目（性別、年齢、所属学部・課程）、教員採用試験（私立学校教員、幼稚園教諭、保育士採用試験も含む）受験の有無、教員採用試験の結果、卒業後の進路に関する就職ガイダンス等への参加状況、香川大学諸機関（教室）の活用状況、教職関連科目の受講状況、就職活動体験記（以下、体験記）の活用状況について調査を行った。

ただし、教員採用試験の結果については、最終的な可否が明らかになっている場合のみ回答を求めた。

Table 1 研究協力者の性別と所属

	男性	女性	合計
学校教育教員養成課程	48	82	130
人間発達環境課程	1	10	11
教育学部以外の学部	2	16	18
	51	108	159

## 結果

### 1. 卒業後の進路に関する就職ガイダンス等への参加状況

#### (1) 学生の所属別にみた参加状況 (Table 2-1)

7割以上の教育学部生が就職ガイダンス・就職セミナー（以下、ガイダンス）に参加していたが、他学部生の参加は4割程度であった。

7割程度の教員養成課程学生が教員採用試験説明会（以下、教採説明会）に参加していたが、人発環課程学生の参加は少なかった。

6割程度の教員養成課程学生が教員採用模擬試験（幼稚園教諭や保育士の模擬試験も含む、以下、模擬試験）を受験していたが、人発環課程学生、他学部生の受験者は2割に満たなかった。大学院説明会の参加者は少なかった。

教員養成課程学生の半数程度が「教職自主サークル」（教員採用試験に向けた学生の活動、以下、教自サークル）に参加していた。しかし、

人発環課程学生の参加は少なく、他学部生はほとんど参加していなかった。

#### (2) 教員採用試験受験の有無および受験結果別にみた参加状況 (Table 2-2)

1次・2次ともに合格した学生（以下、最終合格者）の、ガイダンス、教採説明会、模擬試験、教自サークルに3回以上参加（受験）した割合が多かった。

#### (3) 教員採用試験受験者の第一希望の校種・職種別にみた参加状況 (Table 2-3)

教員採用試験受験者（以下、受験者）の8割程度がガイダンスに参加していたが、養護教諭を志望する学生の参加は少なかった。

受験者の多くが教採説明会に参加していたが、幼稚園・保育所の志望者の参加は6割であった。

高等学校、養護教諭以外の志望者の7割から9割が模擬試験を受けていた。大学院説明会の参加者は少なかった。教自サークルへの参加者は、小学校、中学校の志望者が多かった。

Table 2-1 学生の所属別にみた進路に関する就職ガイダンス等への参加状況

	就職ガイダンス・就職セミナー			教員採用試験説明会			教員採用模擬試験 (幼稚園等の模擬試験も含む)			大学院説明会			教職自主サークル (教採に向けた学生の活動)		
	参加しなかった	1~2回参加した	3回以上参加した	参加しなかった	1~2回参加した	3回以上参加した	参加しなかった	1~2回参加した	3回以上参加した	参加しなかった	1~2回参加した	3回以上参加した	参加しなかった	1~2回参加した	3回以上参加した
学校教育教員養成課程	33 25.4%	44 33.8%	53 40.8%	36 27.7%	59 45.4%	35 26.9%	47 36.2%	47 36.2%	36 27.7%	123 94.6%	6 4.6%	1 0.8%	69 53.1%	8 6.2%	53 40.8%
人間発達環境課程	0 0.0%	4 36.4%	7 63.6%	9 81.8%	0 0.0%	2 18.2%	9 81.8%	0 0.0%	2 18.2%	11 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 81.8%	0 0.0%	2 18.2%
教育学部以外の学部	11 61.1%	3 16.7%	4 22.2%	8 44.4%	8 44.4%	2 11.1%	15 83.3%	1 5.6%	2 11.1%	14 77.8%	4 22.2%	0 0.0%	17 94.4%	0 0.0%	1 5.6%
合計	44 27.7%	51 32.1%	64 40.3%	53 33.3%	67 42.1%	39 24.5%	71 44.7%	48 30.2%	40 25.2%	148 93.1%	10 6.3%	1 0.6%	95 59.7%	8 5.0%	56 35.2%

Table 2-2 教員採用試験受験の有無および受験結果別にみた進路に関する就職ガイダンス等への参加状況

	就職ガイダンス・就職セミナー			教員採用試験説明会			教員採用模擬試験 (幼稚園等の模擬試験も含む)			大学院説明会			教職自主サークル (教採に向けた学生の活動)			
	参加しなかった	1~2回参加した	3回以上参加した	参加しなかった	1~2回参加した	3回以上参加した	参加しなかった	1~2回参加した	3回以上参加した	参加しなかった	1~2回参加した	3回以上参加した	参加しなかった	1~2回参加した	3回以上参加した	
受験した	1次・2次ともに合格 <sup>a)</sup>	8 12.9%	14 22.6%	40 64.5%	2 3.2%	27 43.5%	33 53.2%	4 6.5%	27 43.5%	31 50.0%	60 96.8%	2 3.2%	0 0.0%	8 12.9%	5 8.1%	49 79.0%
	1次のみ合格	5 35.7%	6 42.9%	3 21.4%	1 7.1%	11 78.6%	2 14.3%	4 28.6%	7 50.0%	3 21.4%	14 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 78.6%	1 7.1%	2 14.3%
	1次不合格	5 41.7%	4 33.3%	3 25.0%	2 16.7%	7 58.3%	3 25.0%	4 50.0%	2 33.3%	2 16.7%	12 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 66.7%	2 16.7%	2 16.7%
受験しなかった	20 35.7%	18 32.1%	18 32.1%	42 75.0%	14 25.0%	0 0.0%	53 94.6%	2 3.6%	1 1.8%	47 83.9%	8 14.3%	1 1.8%	56 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	

a) 教員採用試験の結果については、調査時点で最終的な合格が明らかになっていない研究協力者は含まれていない。

Table 2-3 教員採用試験受験者の第一希望の校種・職種別にみた進路に関する就職ガイダンス等への参加状況

	就職ガイダンス・就職セミナー			教員採用試験説明会			教員採用模擬試験(幼稚園等の模擬試験も含む)			大学院説明会			教員自主サークル(教採に向けた学生の活動)		
	参加しなかった	1~2回参加した	3回以上参加した	参加しなかった	1~2回参加した	3回以上参加した	参加しなかった	1~2回参加した	3回以上参加した	参加しなかった	1~2回参加した	3回以上参加した	参加しなかった	1~2回参加した	3回以上参加した
幼稚園・保育所(N=10)	2	8	0	4	6	0	1	6	3	10	0	0	9	0	1
	20.0%	80.0%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	10.0%	60.0%	30.0%	100.0%	0.0%	0.0%	90.0%	0.0%	10.0%
小学校(N=45)	8	12	25	2	20	23	6	20	19	44	1	0	11	3	31
	17.8%	26.7%	55.6%	4.4%	44.4%	51.1%	13.3%	44.4%	42.2%	97.8%	2.2%	0.0%	24.4%	6.7%	68.9%
中学校(N=28)	6	5	17	1	17	10	3	14	11	27	1	0	7	2	19
	21.4%	17.9%	60.7%	3.6%	60.7%	35.7%	10.7%	50.0%	39.3%	96.4%	3.6%	0.0%	25.0%	7.1%	67.9%
高等学校(N=7)	2	4	1	2	3	2	3	2	2	7	0	0	3	0	4
	28.6%	57.1%	14.3%	28.6%	42.9%	28.6%	42.9%	28.6%	28.6%	100.0%	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%	57.1%
特別支援学校(N=7)	2	3	2	2	3	2	2	3	2	7	0	0	3	3	1
	28.6%	42.9%	28.6%	28.6%	42.9%	28.6%	28.6%	42.9%	28.6%	100.0%	0.0%	0.0%	42.9%	42.9%	14.3%
養護教諭(N=5)	3	1	1	0	3	2	3	0	2	5	0	0	5	0	0
	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%	60.0%	40.0%	60.0%	0.0%	40.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

Table 3-1 学生の所属別にみた香川大学諸機関(教室)の活用状況

	附属教育実践総合センター(教科書や指導書の活用等)				就職資料室(教職関係資料の閲覧等)				模擬教室「二十四の瞳」				キャリア支援センター			
	まったく活用せず	ほとんど活用せず	ときどき活用した	頻繁に活用した	まったく活用せず	ほとんど活用せず	ときどき活用した	頻繁に活用した	まったく活用せず	ほとんど活用せず	ときどき活用した	頻繁に活用した	まったく活用せず	ほとんど活用せず	ときどき活用した	頻繁に活用した
学校教育教員養成課程	36	45	44	5	62	27	29	12	21	21	63	25	75	34	17	4
	27.7%	34.6%	33.8%	3.8%	47.7%	20.8%	22.3%	9.2%	16.2%	16.2%	48.5%	19.2%	57.7%	26.2%	13.1%	3.1%
人間発達環境課程	5	2	4	0	9	2	0	0	1	3	5	2	2	1	6	2
	45.5%	18.2%	36.4%	0.0%	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%	9.1%	27.3%	45.5%	18.2%	18.2%	9.1%	54.5%	18.2%
教育学部以外の学部	12	6	0	0	13	5	0	0	16	2	0	0	12	4	1	1
	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	72.2%	27.8%	0.0%	0.0%	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	66.7%	22.2%	5.6%	5.6%
合計	53	53	48	5	84	34	29	12	38	26	68	27	89	39	24	7
	33.3%	33.3%	30.2%	3.1%	52.8%	21.4%	18.2%	7.5%	23.9%	16.4%	42.8%	17.0%	56.0%	24.5%	15.1%	4.4%

Table 3-2 教員採用試験受験の有無および受験結果別にみた香川大学諸機関(教室)の活用状況

	附属教育実践総合センター(教科書や指導書の活用等)				就職資料室(教職関係資料の閲覧等)				模擬教室「二十四の瞳」				キャリア支援センター				
	まったく活用せず	ほとんど活用せず	ときどき活用した	頻繁に活用した	まったく活用せず	ほとんど活用せず	ときどき活用した	頻繁に活用した	まったく活用せず	ほとんど活用せず	ときどき活用した	頻繁に活用した	まったく活用せず	ほとんど活用せず	ときどき活用した	頻繁に活用した	
受験した	1次・2次ともに合格 <sup>a)</sup>	11	20	27	4	24	14	15	9	6	5	29	22	41	15	6	0
		17.7%	32.3%	43.5%	6.5%	38.7%	22.6%	24.2%	14.5%	9.7%	8.1%	46.8%	35.5%	66.1%	24.2%	9.7%	0.0%
		5	6	3	0	7	2	3	2	4	3	6	1	10	3	1	0
	35.7%	42.9%	21.4%	0.0%	50.0%	14.3%	21.4%	14.3%	28.6%	21.4%	42.9%	7.1%	71.4%	21.4%	7.1%	0.0%	
	3	5	4	0	6	4	2	0	6	4	2	0	7	4	1	0	
	25.0%	41.7%	33.3%	0.0%	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%	58.3%	33.3%	8.3%	0.0%	
受験しなかった	31	16	8	1	42	9	4	1	19	12	21	4	25	12	12	7	
	55.4%	28.6%	14.3%	1.8%	75.0%	16.1%	7.1%	1.8%	33.9%	21.4%	37.5%	7.1%	44.6%	21.4%	21.4%	12.5%	

a) 教員採用試験の結果については、調査時点で最終的な合格が明らかになっていない研究協力者は含まれていない。

## 2. 香川大学諸機関(教室)の活用状況

### (1) 学生の所属別にみた活用状況 (Table 3-1)

教育学部生の4割程度が実践センターを活用していたが、他学部生はほとんど活用していなかった。

教員養成課程学生の3割程度が就職資料室を活用していた。しかし、人発環課程学生、他学部生はほとんど活用していなかった。

教育学部生の6割程度が模擬教室「二十四の瞳」(以下、模擬教室)を活用していたが、他学部生はほとんど活用していなかった。人発環課程学生の7割程度が、キャリア支援センターを活用していた。

### (2) 教員採用試験受験の有無および受験結果別にみた活用状況 (Table 3-2)

実践センター、模擬教室を活用している割合が、最終合格学者で多かった。

Table 3-3 教員採用試験受験者の第一希望の校種・職種別にみた香川大学諸機関（教室）の活用状況

	附属教育実践総合センター (教科書や指導書の活用等)				就職資料室 (教職関係資料の閲覧等)				模擬教室「二十四の瞳」				キャリア支援センター			
	まったく 活用せず	ほとんど 活用せず	ときどき 活用した	頻繁に 活用した	まったく 活用せず	ほとんど 活用せず	ときどき 活用した	頻繁に 活用した	まったく 活用せず	ほとんど 活用せず	ときどき 活用した	頻繁に 活用した	まったく 活用せず	ほとんど 活用せず	ときどき 活用した	頻繁に 活用した
幼稚園・保育所 (N=10)	2 20.0%	4 40.0%	4 40.0%	0 0.0%	1 10.0%	3 30.0%	6 60.0%	0 0.0%	3 30.0%	2 20.0%	5 50.0%	0 0.0%	4 40.0%	1 10.0%	5 50.0%	0 0.0%
小学校 (N=45)	6 13.3%	15 33.3%	20 44.4%	4 8.9%	18 40.0%	13 28.9%	9 20.0%	5 11.1%	5 11.1%	4 8.9%	24 53.3%	12 26.7%	29 64.4%	10 22.2%	6 13.3%	0 0.0%
中学校 (N=28)	7 25.0%	13 46.4%	8 28.6%	0 0.0%	12 42.9%	4 14.3%	8 28.6%	4 14.3%	4 14.3%	4 14.3%	11 39.3%	9 32.1%	19 67.9%	9 32.1%	0 0.0%	0 0.0%
高等学校 (N=7)	2 28.6%	0 0.0%	5 71.4%	0 0.0%	1 14.3%	3 42.9%	2 28.6%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	4 57.1%	1 14.3%	2 28.6%	5 71.4%	0 0.0%	0 0.0%
特別支援学校 (N=7)	2 28.6%	2 28.6%	3 42.9%	0 0.0%	6 85.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	1 14.3%	2 28.6%	3 42.9%	1 14.3%	5 71.4%	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%
養護教諭 (N=5)	2 40.0%	3 60.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 60.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 80.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%

Table 4-1 学生の所属別にみた教職関連科目の受講状況

	教職の総合的研究		教育法規入門		学級経営論	
	受講しな かった	受講した	受講しな かった	受講した	受講しな かった	受講した
学校教育教員養成課程	46 35.4%	84 64.6%	35 26.9%	95 73.1%	86 66.2%	44 33.8%
人間発達環境課程	9 81.8%	2 18.2%	9 81.8%	2 18.2%	5 45.5%	6 54.5%
教育学部以外の学部	17 94.4%	1 5.6%	15 83.3%	3 16.7%	18 100.0%	0 0.0%
合 計	72 45.3%	87 54.7%	59 37.1%	100 62.9%	109 68.6%	50 31.4%

### (3) 教員採用試験受験者の第一希望の校種・職種別にみた活用状況 (Table 3-3)

全校種にわたって3割から7割程度の学生が実践センターを活用していた。就職資料室は、幼稚園・保育所の志望者の活用が多く、特別支援学校を志望する学生の活用が少なかった。他の校種については、3割から4割程度の学生が活用していた。

模擬教室は、幼稚園・保育所の志望者の活用がやや少なくなっていたが、全校種で比較的多くの学生が活用していた。

養護教諭の志望者は、実践センター、就職資料室、模擬教室いずれもほとんど活用していなかった。幼稚園・保育所の志望者の5割が、キャリア支援センターを活用していた。

### 3. 教職関連科目の受講状況

#### (1) 学生の所属別にみた受講状況 (Table 4-1)

教員養成課程学生の7割程度が教職の総合的研究（以下、教職研究）、教育法規入門（以下、法規入門）を受講していたが、人発環課程学生、他学部生の受講は少なかった。4割程度の教育学部生が学級経営論を受講していたが、他学部生は受講していなかった。

#### (2) 教員採用試験受験の有無および受験結果別にみた受講状況 (Table 4-2)

最終合格者のほとんどが教職研究および法規入門を受講していた。学級経営論についても最終合格者の受講した割合が多かった。

#### (3) 教員採用試験受験者の第一希望の校種・職種別にみた受講状況 (Table 4-3)

小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の志望者の多くが教職研究および法規入門を受講

Table 4-2 教員採用試験受験の有無および受験結果別にみた教職関連科目の受講状況

	教職の総合的研究		教育法規入門		学級経営論		
	受講しなかった	受講した	受講しなかった	受講した	受講しなかった	受講した	
1次・2次ともに合格 <sup>a)</sup>	3 4.8%	59 95.2%	2 3.2%	60 96.8%	35 56.5%	27 43.5%	
受験した	1次のみ合格	6 42.9%	8 57.1%	5 35.7%	9 64.3%	11 78.6%	3 21.4%
	1次不合格	3 25.0%	9 75.0%	2 16.7%	10 83.3%	9 75.0%	3 25.0%
受験しなかった	52 92.9%	4 7.1%	44 78.6%	12 21.4%	42 75.0%	14 25.0%	

a) 教員採用試験の結果については、調査時点で最終的な合格が明らかになっていない研究協力者は含まれていない。

Table 4-3 教員採用試験受験者の第一希望の校種・職種別にみた教職関連科目の受講状況

	教職の総合的研究		教育法規入門		学級経営論	
	受講しなかった	受講した	受講しなかった	受講した	受講しなかった	受講した
幼稚園・保育所 (N=10)	9 90.0%	1 10.0%	8 80.0%	2 20.0%	10 100.0%	0 0.0%
小学校 (N=45)	2 4.4%	43 95.6%	0 0.0%	45 100.0%	24 53.3%	21 46.7%
中学校 (N=28)	1 3.6%	27 96.4%	2 7.1%	26 92.9%	19 67.9%	9 32.1%
高等学校 (N=7)	1 14.3%	6 85.7%	1 14.3%	6 85.7%	4 57.1%	3 42.9%
特別支援学校 (N=7)	2 28.6%	5 71.4%	0 0.0%	7 100.0%	4 57.1%	3 42.9%
養護教諭 (N=5)	5 100.0%	0 0.0%	4 80.0%	1 20.0%	5 100.0%	0 0.0%

していたが、幼稚園・保育所、養護教諭の志望者はあまり受講していなかった。

小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の志望者の3割から5割程度が学級経営論を受講していたが、幼稚園・保育所、養護教諭の志望者は受講していなかった。

#### 4. 就職活動体験記の活用状況

##### (1) 学生の所属別にみた活用状況 (Table 5-1)

教員養成課程学生の5割程度が体験記を読んでいたが、人発環課程学生、他学部生はほとんど読んでいなかった。

##### (2) 教員採用試験受験の有無および受験結果別にみた活用状況 (Table 5-2)

最終合格者の5割程度が体験記をじっくり読んでいた。ある程度読んだ割合を含めると、最終合格者の7割程度が体験記を読んでいた。

##### (3) 教員採用試験受験者の第一希望の校種・職種別にみた活用状況 (Table 5-3)

小学校の志望者の4割程度が体験記をじっくり読んでいた。体験記をある程度読んだ割合を含めると、小学校の志望者の6割程度が体験記を読んでいた。

中学校、高等学校、特別支援学校の志望者は4割程度が体験記を読んでいた。しかし、幼稚園・保育所の志望者では、体験記を読んだ割合

Table 5-1 学生の所属別にみた就職活動体験記の活用状況

	まったく 読まない	少し 読んだ	ある程度 読んだ	じっくり 読んだ
学校教育教員養成課程	30 23.1%	39 30.0%	27 20.8%	34 26.2%
人間発達環境課程	5 45.5%	5 45.5%	1 9.1%	0 0.0%
教育学部以外の学部	15 83.3%	2 11.1%	1 5.6%	0 0.0%
合計	50 31.4%	46 28.9%	29 18.2%	34 21.4%

Table 5-2 教員採用試験受験の有無および受験結果別にみた就職活動体験記の活用状況

	まったく 読まない	少し 読んだ	ある程度 読んだ	じっくり 読んだ
1次・2次ともに合格 <sup>a)</sup>	10 16.1%	7 11.3%	16 25.8%	29 46.8%
受験した 1次のみ合格	7 50.0%	6 42.9%	1 7.1%	0 0.0%
1次不合格	3 25.0%	7 58.3%	2 16.7%	0 0.0%
受験しなかった	27 48.2%	18 32.1%	7 12.5%	4 7.1%

a) 教員採用試験の結果については、調査時点で最終的な合格が明らかになっていない研究協力者は含まれていない。

Table 5-3 教員採用試験受験者の第一希望の校種・職種別にみた就職活動体験記の活用状況

	まったく 読まない	少し 読んだ	ある程度 読んだ	じっくり 読んだ
幼稚園・保育所 (N=10)	3 30.0%	4 40.0%	2 20.0%	1 10.0%
小学校 (N=45)	5 11.1%	11 24.4%	9 20.0%	20 44.4%
中学校 (N=28)	7 25.0%	8 28.6%	5 17.9%	8 28.6%
高等学校 (N=7)	2 28.6%	2 28.6%	3 42.9%	0 0.0%
特別支援学校 (N=7)	1 14.3%	3 42.9%	2 28.6%	1 14.3%
養護教諭 (N=5)	4 80.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%

は3割であった。また、養護教諭の志望者は、体験記をほとんど読んでいなかった。

## 考察

ガイダンス、教採説明会等の機会の提供、教職研究等の教職関連科目の提供、実践センターや就職資料室等の諸機関（教室）の整備といった日常の教職支援の活用について、教職実践演習を受講している4年次生に調査を行った。

教員養成課程学生は日常の教職支援を比較的多く活用していた。特に、最終合格者は積極的に活用していた。しかし、人発環課程学生、他学部生の活用は相対的に少なく、幼稚園教諭・保育士、養護教諭を志望する学生も十分には活用していなかった。

最終合格者は、日常の教職支援を積極的に活用していた。日常の教職支援が、教員採用試験の結果につながることを表していると思われる。また、最終合格者は、結果につながる機会を積極的に活用するだけの動機づけの高さを有していたともいえる。

今後は、最終合格者が、自らの志望をかなえるためにどのように日常の教職支援を活用したのか、どのような点が効果的だったのかといったことを細かく検討することで、さらに教職支援を充実させていくことができよう。

人発環課程学生、他学部生では日常の教職支援の活用は相対的に少なかったが、人発環課程学生の7割程度がキャリア支援センターを活用しており、本調査における日常の教職支援とは異なる本学の資源を有効に活用している様子が見えられた。

しかし、日常の教職支援については、人発環課程学生、他学部生に、さらに周知を行い、活用を促していくべきであろう。例えば、他学部生が教育学部諸機関（教室）を活用するのは抵抗感があるかもしれない。また、教職関連科目については、時間割上、受講できないことも考えられる。抵抗感については、どのような教職支援があるのかを知ることから始めて、徐々に慣れていくことは可能である。あるいは、教員

から声をかけることも有効であろう。

幼稚園教諭・保育士、養護教諭を志望する学生も、日常の教職支援を十分には活用していなかった。ただし、幼稚園教諭・保育士を志望する学生は、人発環課程学生と同様に、5割がキャリア支援センターを活用しており、自らのニーズに応じて大学の資源を活用していることが示唆された。学生が大学の資源を活用できていることはよいのだが、本調査における日常の教職支援が幼稚園教諭・保育士を志望する学生のニーズに必ずしも合致していない可能性も考えられる。彼らに必要な教職支援を改めて検討するべきであろう。

中央教育審議会（2012）の答申において「学部における教員養成の充実」が求められているが、それを可能にするためには、「教員養成カリキュラムの改善」とあわせて、教職支援をよりきめ細やかなものにしていくことが必要である。

## 謝辞

本調査にご協力いただいた学生、教職員の皆様に感謝いたします。

## 文献

- 阿部直美（2010）. 実習指導室の役割に関する考察－実習指導室・幼稚園実習担当活動報告を通して－ 大阪樟蔭女子大学人間科学研究紀要, 9, 145－154.
- 中央教育審議会（2012）. 教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について（答申）
- 保高勝通（2009）. 教職相談室の活動報告－平成20年度前期の活動状況について－ 教職研究（信州大学 全学教育機構 教職教育部）, 2, 141－151.
- 教育実習を中心とした学部と附属学校園との連携による支援の在り方に関する研究プロジェクト（2012）. 教育実習をめぐる現状と教育実習を通じた学生の意識の変容 香川大学教育実践総合研究, 24, 171－182.
- 教職実践演習プログラムの開発と実施に関する研究

- プロジェクト (2014). 教職実践演習プログラムの開発と実施に向けた取り組み 香川大学教育実践総合研究, 28, 151-160.
- 松原泰通・小川潔 (2010). 教職志望学生の指導のあり方 (2) - 教職相談室の利用の実態から - 岡山大学教育実践総合センター紀要, 10, 95-104.
- 松原泰通・山脇健 (2009). 教員志望学生の指導のあり方 (1) - 教職相談室の利用の実態から - 岡山大学附属教育実践総合センター紀要, 9, 51-56.
- 文部科学省 (2014). 別紙3 平成25年3月卒業者の大学別就職状況 [教員養成課程] <[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/26/01/\\_icsFiles/afieldfile/2014/01/22/1343382\\_02.pdf](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/26/01/_icsFiles/afieldfile/2014/01/22/1343382_02.pdf)>
- 文部科学省 (2013). 別紙3 平成24年3月卒業者の大学別就職状況 [教員養成課程] <[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/25/01/\\_icsFiles/afieldfile/2013/01/24/1330289\\_3.pdf](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/25/01/_icsFiles/afieldfile/2013/01/24/1330289_3.pdf)>
- 小川潔・松原泰通 (2012). 教員志望学生の指導のあり方 (4) - 教職相談室の利用の実態から - 岡山大学教師教育開発センター紀要, 2, 154-161.
- 小川潔・松原泰通 (2011). 教員志望学生の指導のあり方 (3) - 教職相談室の利用の実態から - 岡山大学教師教育開発センター紀要, 1, 77-84.
- 高松旦治 (2001). 教職教育研究センター学生相談室の利用状況について 教職教育研究 (関西学院大学教職教育研究センター紀要), 6, 107-109.
- 植田和也・大西えい子・池西郁広・谷本里都子 (2014). 交流人事制度10年間の振り返り - 香川大学の交流人事における特色と全国状況 - 香川大学教育学部研究報告第I部, 141, 101-113.
- 矢嶋昭雄 (2013a). 教育実習における学生のメンタルヘルス支援に関する考察 - アスペルガー症候群の学生についての事例研究 - 学校教育研究, 28, 123-135.
- 矢嶋昭雄 (2013b). 教育実習における学生のメンタルヘルス支援に関する考察 - 教育実習支援記録の分析を通じた事例研究 - 東京学芸大学教育実践研究支援センター紀要, 9, 59-68.
- 矢嶋昭雄 (2010). 教育実習における学生のメンタルヘルス支援に関する研究 - 具体的な支援のあり方とそのシステムづくり - 東京学芸大学教育実践研究支援センター紀要, 6, 23-30.

## 付記

本研究は、平成25年度、平成26年度の附属教育実践総合センター研究プロジェクトとして行われ、研究プロジェクト委員は以下の通りである。また、本論文は、研究プロジェクト執筆担当者により記された。

### 研究プロジェクト委員

<平成25年度> (所属は当時)

七條正典, 植田和也, 宮前義和, 松井梨奈 (附属教育実践総合センター) / 毛利猛, 池西郁広, 大西えい子, 谷本里都子, 宮前淳子, 片岡元子, 惠羅修吉, ポール・バテン, 黒田勉, 山下明昭 (香川大学教育学部) / 大嶋和彦 (附属高松小学校) / 太田雅子 (附属坂出小学校) / 大西小百合, 大西光宏 (附属坂出中学校) / 清水一郎 (附属高松中学校) / 浦野陽子 (附属幼稚園高松園舎) / 山本木ノ実 (香川県教育センター)

<平成26年度> (所属は当時)

七條正典, 植田和也, 山岸知幸, 宮前義和, 松下幸司, 松井梨奈 (附属教育実践総合センター) / 毛利猛, 池西郁広, 谷本里都子, 高木愛, 宮前淳子, 片岡元子, ポール・バテン, 黒田勉, 山下明昭 (香川大学教育学部) / 河田祥司, 吉原聖人 (附属高松小学校) / 山路晃代 (附属坂出小学校) / 大西小百合, 伊賀梨恵 (附属坂出中学校) / 赤熊俊二 (附属高松中学校) / 浦野陽子 (附属幼稚園高松園舎) / 山本木ノ実 (香川県教育センター)